

# 機関誌の発刊にあたって

経営学部長 佐々木 吉郎

駒沢大学の経営学部は、昭和44年4月に開設された新しい学部である。この開設早々の学部で、専門教育の諸学科目を担当する専任教員が集まって「経営研究会」を組織することになり、『駒大経営研究』を季刊として世に送ることになった。少数のスタッフで季刊を続けることの容易でないことは、よくわかっているのであるが、研究に情熱をかたむければその成果を発表することができ、この機関誌を通じて多少の貢献ができるであろうと思う。

周知のように、現在、大学の危機が告げられ、身をもってこれに直面している。大学の本質があらためて問われているのであるが、やはり研究に基づく教育以外にはない。大学に席を置く以上、研究に精進しなければならないのであり、それをもとにして語らねばならないのである。

われわれは、このように自覚して、この機関誌を通じて、それぞれの分野に応じて、貢献できることを希っている。願わくば大かたの諸彦の叱正と支援とを得て、本誌が成長を遂げんことを。

昭和44年6月4日 記す